

Touch

タッチ

第51号
編集・発行
春日部市青少年育成推進員協議会
広報部会
(豊野地区、武里団地地区、庄和地区)
事務局
春日部市こども未来部こども育成課内
TEL 048-796-8193
(直通)

地域と家庭 学校の架け橋となって



江戸川小中学校

旧、江戸川中学校・宝珠花小学校・富多小学校が統合した江戸川小中学校（平成31年4月1日開校）の学校訪問を行いました。地域の伝統として残る神楽の発表の練習を見学する事ができました。学校と地域の方により伝統が受け継がれています。



守りたい良い環境を こどもたちのために！！



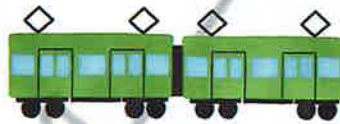
庄和地区

【見守り担当】桜川小・南桜井小・川辺小・中野小・葛飾中・飯沼中・江戸川小中
 【担当委員】山田 てる美、新井 聡美、酒井 恵子



豊野地区

【見守り担当】豊野小・藤塚小・牛島小・豊野中
 【担当委員】渋谷 千恵子、浄閑 和美、粟野 江里子、細谷 知恵、篠原 公子、高山 永里子、渡邊 舞子、吉岡 久美子



活動報告

- 4・17 令和7年度総会
 - 6月 学校訪問活動
 - 9・2 青少年育成春日部市民会議
「絆・ふれあい」
 - 9・12 ポスターコンクール選考会
あつたか懇話会
 - 9・19 全体会「ヤングケアラーについて」
講師 一般社団法人
ヤングケアラー協会
 - 11・8 赤い羽根共同募金（街頭募金）
高垣内 文也様
協力（幸松）
 - 11・19 三市合同研修会（草加文化会館）
かすかべ郷土かるた大会
 - 12・7 連携活動事業
「親子サイエンスショー」
 - 12・14 青少年育成春日部市民会議
読み聞かせ公演会
 - 1・31 青少年健全育成講演会
- その他活動につきましては、市HPでも掲載しています。



二田 景子

藤の牛島駅

上沖小

区

沼中・武里中
木 由美、中條 一世、加島 典子、三與木 明子

武里駅

団地地区

南小・武里西小・春日部南中
代、佐藤 弘美



青少年育成推進員って…

青少年を地域で守りそだてる！
を合言葉に、声かけ・あいさつ
運動や有害環境の浄化活動など
を通して、地域と家庭、学校の
架け橋となって、地域間の連携
を深めることを目的に活動して
いる「地域の青少年育成ボラン
ティア」です。



幸松地区

【見守り担当】幸松小・小瀬小・牛島小・東中
【担当委員】鈴木京子、佐藤明子、増田さとみ、大上恵子、倉又美幸、



北春日部



粕壁地区

【見守り担当】粕壁小・緑小・八木崎小・
大沼中・春日部中・緑中
【担当委員】渡辺伸江、吉田理子



内牧・豊春地区

【見守り担当】内牧小・春日部中・豊春小・立野小・宮川小・豊春中・大増中
【担当委員】長壁和子、齋藤真衣子、渡部由宜子、入澤人美、秋元幸子



武里地区

【見守り担当】上沖小・備後小・正善小・武里小・大
【担当委員】石川ヤヨヒ、茂木静子、石川友和、鈴木

LINE 相談「春日部市 SNS つながる相談ネットワーク」

子どもやその保護者が LINE で気軽に相談することができる春日部市の窓口です。学校や友達、家族のことなど、悩みや不安に思っていることを誰でも無料で相談できます。相談には SNS 相談専任の相談員が対応します。

【相談方法】

LINE アプリをダウンロードのうえ、右の二次元コードから LINE 公式アカウント「春日部市 SNS つながる相談ネットワーク」を友だち追加し、トーク画面から相談してください。

【相談時間】

平日午前10時～午後6時（年末年始を除き毎日受け付けます。）



武里

【見守り担当】武里
【担当委員】小沼

学校訪問

各地域とも身体を動かす・楽器に親しむ・不思議の体験など様々な企画の学校行事に参加させていただきました。学校行事に参加したあと、町中で「あつ、あの時のオバさん」と声をかけられ参加して良かったと思います。

校長先生を始めとして、教職員の方々の話、学校の目標、校内の様子等を見学させていただきました。改めてコミュニケーションの大切さを感じながら推進員としての役割「地域と学校の架け橋」を目指していきます。



江戸川小中学校



中野小学校



藤塚小学校



藤塚小学校

表彰

春日部市社会福祉協議会より、青少年育成推進員として10年以上活動した8名、5年以上10年未満活動した5名の計13名が地域福祉に貢献していることから、福祉行政協力員として表彰されました。

三市合同研修会

「デジタル時代」デジタルシチズンシップを考える」というテーマで埼玉県ネットアドバイザー青木美佳様に講演いただきました。

「デジタルウェルビーイング」とは、デジタルを敵にせず、デジタルに振り回されない、支配されない距離をとること。「デジタルシチズンシップ」とはデジタルを①安全に使い、②他者を尊重し、③デジタルで社会に良い影響を与えていくこと。

2019年GIGAスクール構想の導入で、学校で1人1台タブレットを使用する時代になりました。ネットが社会の一部になった今、ネットの危険から身を守るだけでなく、ネットを使いながら社会をより良くしていきます。時代に変化しています。分かりやすい講演会で、前向きにデジタルと向き合っていこうという気持ちになりました。



総会・全体会

4月に総会が開催されました。また、9月の全体会では、一般社団法人ヤングケアラー協会理事の高垣内文也様にご自身の経験と、ヤングケアラーとは、「家族の介護その他の日常生活上の世話を経験して行っていると認められる子ども・若者※」のことで、様々な困難を抱えた子ども達の力になれるように、小さな悩みや不安など様々なことを気軽に話せるように、子ども達に寄り添った活動をしてまいります。

※子ども家庭庁HP「ヤングケアラーについて」参照



啓発活動

市内の様々な場所でSNSつながる相談ネットワーク啓発活動を行いました。体育祭で配布を行った際には、地域の皆様や、子ども達がとても元気に走って、笑って、楽しい一日でした。啓発活動を通してひとりでも多くの子ども達、地域の方々には私たち推進員を知っていただき、小さなことでも頼ってもらえると嬉しいのです。今後も啓発活動は様々な場所で行っていきます。ピンク色で春日部市青少年育成推進員と書かれたタスキが目印です。どこかで見かけた際にはぜひ声をかけてください。



かすかべ郷土かるた大会

11月30日(日)市民体育館において第33回かすかべ郷土かるた大会が開催されました。今年度は昨年度よりも参加人数が増え大変うれしく思います。参加した児童たちは少し緊張しながらも、対戦を楽しんでいました。ぜひ来年も皆さんの参加を心よりお待ちしております。



編集後記

日頃より活動に対するご理解・ご協力をありがとうございます。私達の活動が、少しでも、地域の子ども達、また、関係者の皆様のお役に立てればと思っております。これからも、子ども達を温かく見守っていただけるそんな大人であり続けたいと思います。

親子サイエンスショー

今年度は法人会のマスコットキャラクターである「けんた君」も参加しました。東京大学サイエンスコミュニケーションセンター(CAST)の皆さんが練り広げるマジックの様なサイエンス、舞台上上がっての共同実験・空気砲。最後は講師のキャストの皆さんも驚く様なハイレベルな質問。笑顔溢れる1時間のショーでした。

